

# 有料老人ホーム



## 『日帰り外出』

春に続き秋も日帰り外出が行われました。行先は丈山苑・美術館・サガミです。丈山苑では綺麗な庭園を眺めながらお抹茶を頂きました。美術館では、芸術を感じ、サガミでは美味しいお食事を召し上がる等、皆様思い思いの場所に出かけられ、普段とは少し違う一日に笑顔が絶えずとても楽しまれていました。

*Merry Xmas*

## 『クリスマス会』

12月20日にクリスマス会が開催されました。給食を担当している(株)ロハスフードが作って下さった食事をお腹いっぱい召し上がっていただき、その後はマリンバ演奏を聴き、素敵なクリスマス会でした。



## 『祝賀会』

理事長・副理事長の挨拶、乾杯の音頭で今年も和やかに開催。凛々しい井澤職員の剣舞、毎年恒例施設長・係長の獅子舞もあり、ご利用者様は美味しいおせち料理を召し上がられました。



# マラソン同好会



## 『知立マラソン』

今年の「知立マラソン」は、6名が出走しました。雨天になる事の多い大会ですが、昨年続き今年も晴れ。青空にヴィラトピアの青い法被が映え、沿道からは「あら、ヴィラトピアよ！」との声も聞こえてきました。全員が30分以内の目標を達成し、青空の下を気持ちよく完走しました。法被姿を見かけたご家族様（すでに退所されたご利用者様の）から声をかけて頂き、ゴールの様子を撮影して下さいました。翌日、その写真を届けに来所され、ご利用者様の現在のご様子も聞かせて頂きました。退所された今もこのような関わりができることを嬉しく感じ、今後も法被姿のマラソンを続けようと心に決めた今回の大会でした。



「寄付有難う  
びやうおす

倉岡米吉様、加藤芳江様、  
竹本節子様、  
株式会社 都筑様

(二〇一八年十一月)

二〇一九年二月末日)



多くのご家族様、関係者並びにご利用者様、更には特養・ショートステイ・デイサービス・ケアハウス・ヘルパー・小規模特養・有料老人ホームをご利用の皆様からのお心尽くしを頂戴しております。  
厚くお礼を申し上げます。

## 編集後記

日ごとに暖かくなり、ようやく春の訪れを感じられる候になりました。暖かい日差しに誘われご利用者様と散歩に行く時、あちこちに小さな春を見つけて自然と笑顔に。さして、皆様にはどのような小さな春が訪れたのでしょうか。  
新年度を迎え、富士会グループも様々な新しい取り組みにチャレンジします。今後ともご支援とご理解のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

# いたわり

## 富士会事業

特別養護老人ホームヴィラトピア知立  
小規模特養ヴィラトピア知立  
ケアハウス ヴィラトピア知立  
介護付き有料老人ホーム ワンズヴィラ池鯉鮒

ヴィラトピア知立 老人短期入所事業所  
ヴィラトピア知立 デイサービスセンター  
ヴィラトピア知立 ホームヘルパー派遣事業所  
ヴィラトピア知立 指定居宅介護支援事業所  
ヴィラトピア知立 在宅介護支援センター

特別養護老人ホームヴィラトピア知立



小規模特養ヴィラトピア知立



ケアハウスヴィラトピア知立



有料老人ホームワンズヴィラ池鯉鮒



## ISO9001マネジメントシステムを共有

## 『新年度に当たりご挨拶申し上げます』

社会福祉法人 富士会  
理事長 深谷 憲夫

今年度も激変のスタートと考えています。私たちの業界に限りがありませんが、取り巻く環境は相変わらず人材が不足しています。その為に介護の品質向上の基本的パワーが弱まっています。しかしながら私達は福祉に貢献をし、皆様から感謝の微笑みを頂くべく頑張ろうと考えています。

介護を必要とされる高齢者は2025年には700万人、この時点で介護士等関係者は、現在より50万人が不足していると考えられています。国の諸々の施策、支援で乗り切らねばなりません非常に困難が予想されます。現状をご存知の皆様方に於かれましてはご推察していただくと考えます。外国人の育成、雇用、現場教育でそれなりの資格を取得し、皆様の介護への考えもございませが非常に微々たる効果でしかございませぬ。費用対効果で申し上げれば更に問題が浮上する状況が見えてきます。

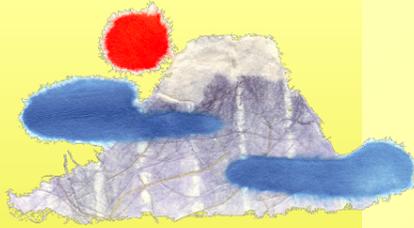
ではどうすれば宜しいのか。社会福祉法人といえどもサービスのスリム化が必要であります。当施設は「サービスの向上」「(無駄の排除で)利益の追求」と方針を決め、はや30年が過ぎましたがこれからの本領発揮となります。介護のプロ集団として再認識し、サービスの満足度をそのままにスリム化に挑戦いたします。そうせざるを得ない環境が、これからの10年以降と考えています。

そこにはご利用者様、ご家族様の「絶大なるご理解とご協力」が必要です。少々具体的に申し上げますなら、「お手伝いいただく」が的を射た言葉になるかと思っています。

介護の場面、看護の場面、医療の場面、健康維持の場面、送り迎えの場面、等々全ての場面で瞬間的にも継続的にもご協力願うシステム、介護のプロが主要プロセスを抑えていく。そこには、外国人も働き、現状の我々が補佐しながら、双方が感謝され、双方が満足度を感じながら運営していく姿がベストとなりましょう。



# 特 養



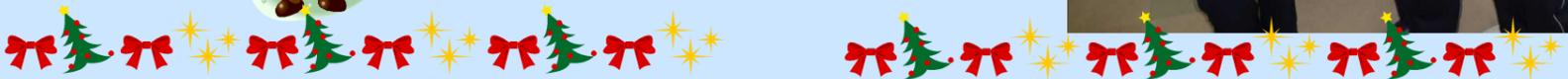
平成31年1月1日、特養2階、3階には壁面いっぱいにお正月の装飾がされ、毎年恒例の「祝賀会」が開催されました。多くのご利用者様は心を躍らせながら、会場に集合されます。職員も一緒に、新年を祝う「一月一日」を歌い、より一層盛り上がりました。おせち料理も気になるところで、職員はお品書きと、それぞれの品目に関する由来をマメ知識としてお伝えさせて頂きました。続いて統括施設長から、いよいよ平成の最後の年、新たな元号へ移りゆく内容の挨拶をされました。多くのご利用者様は節目の年をいかに過ごすべきか思案されていました。そして、皆様と一緒に甘酒で「乾杯!」。彩り豊かなおせち料理を前に、多くのご利用者様から「きれいね〜。」「食べちゃうのがもったいないわ!」と声上がり、箸が止まらない様子です。まさに平成最後のお正月は、皆様にとって元気に過ごされ、縁起の良いスタートを切ることができました。



# ケアハウス



『ケーキバイキング』  
クリスマス会は「ケーキバイキング」でした。職員が銀皿に盛られたプチケーキを持って回りますと、「私はチョコ味」「抹茶味が美味しそう」などと次々に注文が・・・。コーヒーや紅茶など、ご希望の飲み物を飲みながら6～8個のケーキを楽しんで頂きました。



## 『おでんバイキング』

今年の忘年会も「おでん」。給食を担当している給食委託業者(株)ロハスフードの協力で、お店にあるようなおでん鍋に入った具材を、好きなだけ食べて頂きました。お店の店員のように作務衣姿で対応する職員に、「雰囲気出るわ〜」とビールも進みます。「なんととっても大根が美味しかった!」と、去年より増量したのに早々と完売しました。



## 『新年祝賀会』

元日に昼食を兼ねた「新年祝賀会」が行われました。冒頭、理事長から「亥年は大器晩成なので、百歳のころに花が咲く。長生きをして下さい」との話に頷く方や苦笑する方も。豪華なおせち料理をつまみながら、ビールを酌み交わし、隣同士でおかずの分け合いをしたりと、和気あいあいとした年明けになりました。



# デイサービス

『平成31年デイサービス長寿番付 ベスト7!』  
 さあ、毎年恒例のこの企画がやって参りました。「デイサービス長寿番付」。今年は凄い!何が凄かって、デイサービスご利用者様で100歳以上の方が3名もいらっしゃいます。7位の方でも95歳!!良い意味で、アンビリバーボーです。いつまでも健やかでいらっしゃいますよう、職員一同、切に願っております。



## 『制服リニューアル』

デイサービスの制服が、10数年ぶりに新しくなりました。両サイドに色の切り替えがある為、ご利用者様から「かっこいいね!」「素敵ね!」など、好評価をいただきました。中には「痩せて見える」と最も嬉しい声も聞かれました。雰囲気が変わって、新しい気持ちで頑張っています。一度見に来て下さい。

位	年齢	氏名	長寿の秘訣や心掛けている事!
1位	101歳	柴田光子様 大正7年7月生まれ	田んぼや畑仕事を頑張っていた事。好き嫌いなく、よく食べ、よく動き、よく寝ることです!
2位	101歳	伊藤元江様 大正7年12月生まれ	若い頃から体を動かす事が大好き。60代から山歩きやダンスを始めて足腰鍛えています。
3位	100歳	石川千枝子様 大正8年10月生まれ	努力家で負けず嫌い。食事は好き嫌いなく食べることです!
4位	98歳	藤井イヅ子様 大正10年9月生まれ	家族仲良くする事。色々な事に感謝する気持ちを忘れずに過ごしています。
5位	97歳	都築キヌエ様 大正11年1月生まれ	食事は好き嫌いなく食べます。友達と沢山交流していた事が元気の秘訣です。
6位	97歳	川合美智子様 大正11年3月生まれ	歌を歌う事と毎日の運動習慣です。よく食べますが、水分には食べない事です。
7位	95歳	矢野すみ子様 大正19年3月生まれ	毎日20年以上、すりこま、大根おろし、じゃこ、とろろ唐辛子を食べるのが健康の秘訣です。

## 『椿の絵手紙』

毎月、小集団レクリエーションを実施しています。これまで「ブレスレット」「ハーバリウム」「フラワーアレンジメント」などを実施してきました。今回は「椿の絵手紙」です。絵が苦手な方でも扱い易いよう、椿の絵はあらかじめ薄く下書きをしておきました。色を付けて、思い思いの言葉を入れてもらい完成です。「簡単なのに綺麗に出来たわ」と満足していただきました。



# 小規模特養

# 餅つき大会 行事

# ご報告

小規模特養では年末恒例の「餅つき大会」が執り行われました。餅米は炭をおこして、玄関先で蒸しあげます。そして、杵と臼を準備して、昔ながらの「もちつき」をご利用者様や、ご家族様に楽しんでいただきました。例年、大変寒い時期ですが、杵がけっこう重いので、体はすぐに暖まります。多くのご利用者様は、「けっこう力があるねー」「こりゃ大変だー」と言いながら、一生懸命に餅をついてくださいます。「明日は、みんな筋肉痛だぞー」と、笑いながら話される言葉もお決まりの文句です。また、その場でぜんざいを振る舞いましたが、程良い甘さで、とても美味しく好評でした。なお、ご家族様やボランティア様の参加もあり、例年以上に上手に餅がつけたと感じました。皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。そして、難儀をされてお疲れ様でした。



遊びに来てね